

検討会の進め方のイメージ

1. 概要

今般の日本航空等の飲酒事案を踏まえ、諸外国の運航乗務員の飲酒関連基準及び他運送事業の飲酒関連基準を参考にしつつ、まずは年内に運航乗務員に対する国内における飲酒に関する基準を検討し、その後、整備士、客室乗務員、運航管理者への飲酒ルールについても検討。

2. 主な検討事項

- ・体内アルコール濃度の上限値
- ・航空運送事業者に対する乗務前アルコールチェックの義務化(チェック方法、使用機器等)

3. 検討会メンバー

(委員)

井上 伸一	公益社団法人 日本航空機操縦士協会 会長
河内 啓二	東京大学名誉教授
小林 宏之	航空評論家
津久井 一平	一般財団法人 航空医学研究センター 理事長
樋口 進	独立行政法人 国立病院機構久里浜医療センター 院長
細谷 龍男	東京慈恵会医科大学名誉教授

(オブザーバ)

- 一般社団法人 全日本航空事業連合会
- 特定非営利活動法人 日本オーナーパイロット協会

4. スケジュール

- 第1回検討会(11月20日): 操縦士に関する現在の我が国状況、海外の状況、論点整理等
- 第2回検討会(12月中旬): 操縦士に関する飲酒許容量等を定めた基準等を作成し中間とりまとめ
- 第3回検討会以降: 整備士、客室乗務員、運航管理者への飲酒ルールについて検討